

令和元年度 第3回福崎町地域公共交通活性化協議会会議次第 (変更分)

日 時 令和元年10月15日(火) 15:30～

場 所 福崎町役場 2階 大会議室

1 開 会

2 あいさつ

3. 協議事項 ①前之庄地域デマンド型乗合タクシー本格運行について・・・姫路市協議

②(仮称) 駅バス運行社会実験について・・・市川町協議

※報告事項→協議事項へ変更

4. 報告事項 ①福崎駅周辺整備事業完成記念式典について

②福崎町・姫路市連携コミュニティバス(ふくひめ号) 出発式について

③ふくひめ号運行社会実験アンケート案について

④本年度のモビリティマネジメント活動について (※報告事項⑤→④へ変更)

5 その他

6 閉 会

【配布資料】

- ・ 会議次第(変更分)
- ・ 委員名簿
- ・ 資料1 前之庄地域デマンド型乗合タクシー本格運行について
- ・ 資料2 福崎駅周辺整備事業完成記念式典について
- ・ 資料3 福崎町・姫路市連携コミュニティバス(ふくひめ号) 出発式について
- ・ 資料4 ふくひめ号運行社会実験アンケート案について
- ・ 資料5(仮称) 駅バス運行社会実験について・・・変更分
- ・ 資料6 本年度のモビリティマネジメント活動の実施について
- ・ 巡回バス等時刻表・ふくひめ号時刻表

座 席 位 置 表(大会議室) R1.10.15開催分

松本会長



神戸運輸監理部兵庫陸運部
岩野 首席運輸企画専門官



兵庫県 中播磨県民センター
富舎 企画調整担当所長補佐



福崎警察署 交通課
新田 課長



JR西日本福崎駅
永井 副駅長



兵庫県タクシー協会
依藤 西播支部副支部長
(神崎交通株式会社)



傍聴席

神姫バス労働組合
副執行委員長
濱田 崇広



神姫バス株式会社
池田 所長



福崎町商工会
谷口会長



福崎町 近藤副町長



福崎町 吉栖技監



福崎町議会
三輪 議員



福崎町議会
石野 議員



福崎町老人クラブ
連合会 藤岡会長



事務局



事務局



姫路市・市川町・丸尾



受付



出入口

福崎町地域公共交通活性化協議会委員名簿（順不同）

（任 期 平成 30 年 4 月 1 日～令和 2 年 3 月 31 日）

■委員

（敬称略）

	区 分	役 職 等	氏 名	備 考
1	学識経験者	兵庫県立大学名誉教授	松 本 滋	学識経験者
2	各種団体	福崎町区長会副会長	黒田 義孝	利用者代表
3		福崎町老人クラブ連合会長	藤 岡 修	利用者代表
4		福崎町商工会長	谷 口 守男	その他(地元企業)
5	運送事業者・ 組織団体等	JR西日本福崎駅 副駅長	永井 英樹	公共交通事業者
6		神姫バス株式会社 姫路営業所長	池 田 広 幸	公共交通事業者
7		公益社団法人兵庫県バス協会 専務理事	水 田 節男	公共交通事業者
8		社団法人 兵庫県タクシー協会 西播支部副支部長(神崎交通株式会社)	依 藤 義光	一般旅客運送事業者
9		神姫バス労働組合 副執行委員長	濱 田 崇広	事業者の運転者が組織する団体
10	地方運輸局	国土交通省神戸運輸監理部兵庫陸運部 輸送部門首席運輸企画専門官	岩 野 住 之	地方運輸局
11	兵庫県	中播磨県民センター姫路土木事務所 企画調整担当所長補佐	當 舎 良章	道路管理者(県)
12	警察関係	福崎警察署 交通課長	新 田 隆弘	公安委員会
13	福崎町議会	福崎町議会議員 (民生まちづくり常任委員会)	三 輪 一 朝	住民代表
14		福崎町議会議員 (総務文教常任委員会)	石 野 光 市	住民代表
15	福崎町	副町長	近 藤 博 之	町
16		技監	吉 栖 雅人	道路管理者(町)

■オブザーバー

	区 分	役 職	氏 名	備 考
1	国	近畿地方整備局姫路河川国道事務所 道路管理第二課長	竹内 浩二	
2	兵庫県	兵庫県県土整備部県土企画局 交通政策課 副課長	三 宅 豊 文	

(資料1)

協議事項(1)

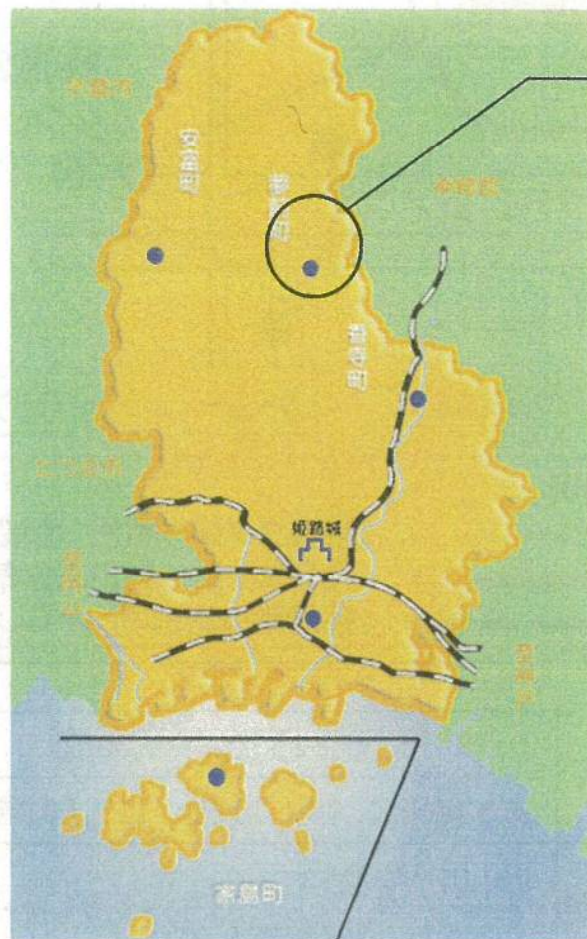
前之庄地域デマンド型乗合タクシー
本格運行について（姫路市協議）

令和元年度 第3回福崎町地域公共活性化協議会
令和元年10月15日(火)

夢前町前之庄地域デマンド型乗合タクシー本格運行の取り扱いについて

1 社会実験の概要

(1) 地域の概要



夢前町前之庄地域

人口 : 4,846 人
世帯数 : 2,041 世帯
高齢化率 : 35.7%
特徴 : 南北幹線道路以外
に公共交通なし

※姫路市全体

人口 : 536,400 人
世帯数 : 239,338 世帯
高齢化率 : 26.4%

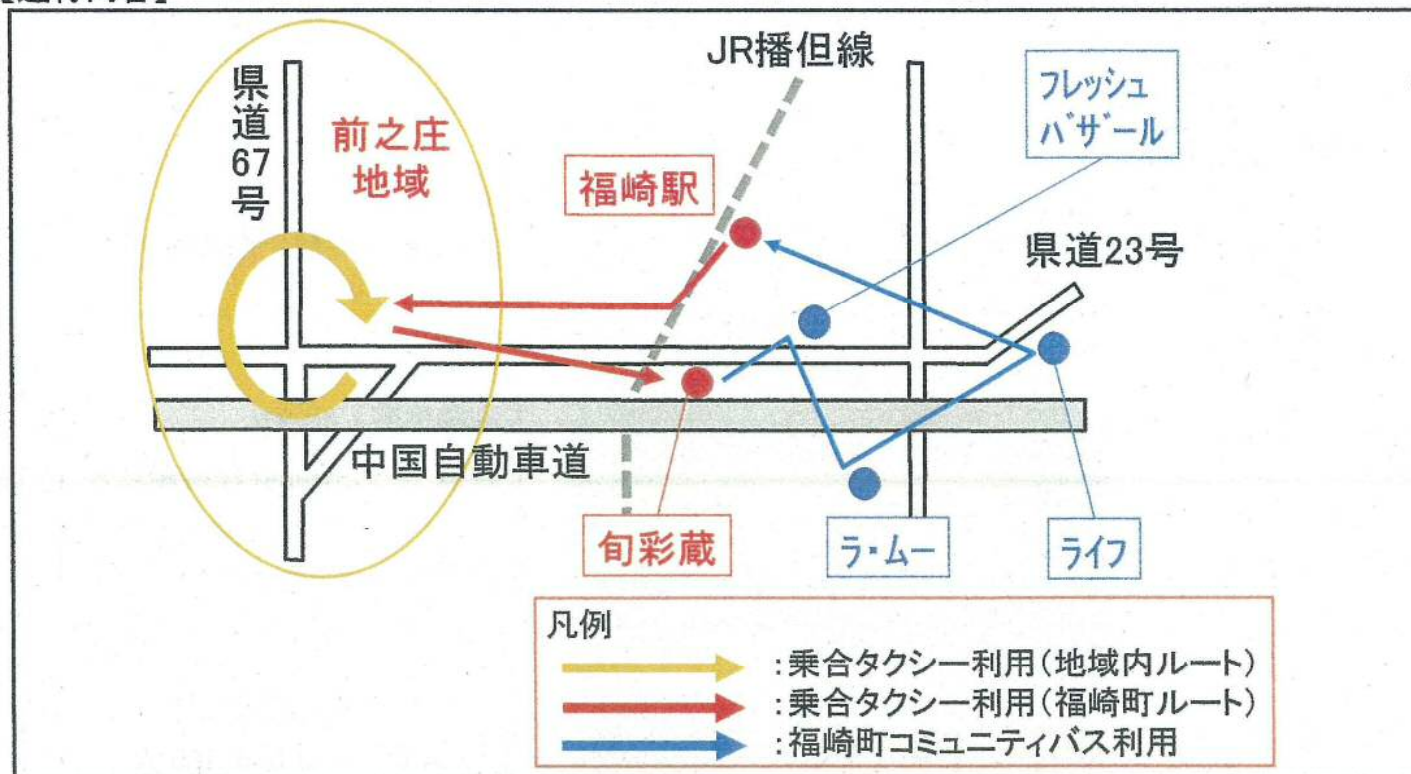
(令和元年6月末現在)

(2) 社会実験運行の概要

公共交通空白地域・不便地域の縮減、移動制約者等に対する移動手段の確保、また地域住民の利便性及び福祉の向上のため、夢前町前之庄地域において、デマンド型乗合タクシーの社会実験を実施しました。

事業手法	道路運送法第 21 条に基づく一般乗合旅客自動車運送事業
運行地域	夢前町前之庄地域
運行期間	平成 31 年 1 月 21 日（月） ～ 同年 3 月 29 日（金） のうち 月曜日、水曜日、金曜日（祝日及び振替休日は除く）
運行事業者	神崎交通株式会社 ※公募により決定
本格運行移行 のための目標	① 1 運行あたりの平均乗車人員 1.3 人 以上 ② 利用者負担と公的負担の割合 1:2 以内

【運行内容】



地域内 ルート	運行時間	往路	9:00 発、9:15 発、9:30 発
		復路	10:00 発、10:30 発、11:00 発
	料 金		100 円～300 円
福崎町 ルート	運行時間	往路	9:00 発 (旬彩蔵まで)
		復路	12:30 発 (福崎駅前から)
	料 金		500 円～3,500 円

2 利用実績概要

(1) 運行日数、乗車人員等

		運行回数	運行日数	乗車人員	平均乗車人員
地域内 ルート	月曜日	6 回	3 日	59 人	9.8 人
	水曜日	2 回	1 日	22 人	11.0 人
福崎町 ルート	金曜日	10 回	5 日	71 人	7.1 人
	小計	12 回	6 日	93 人	7.8 人
合計		18 回	9 日	152 人	8.4 人

(2) 利用者負担及び公的負担

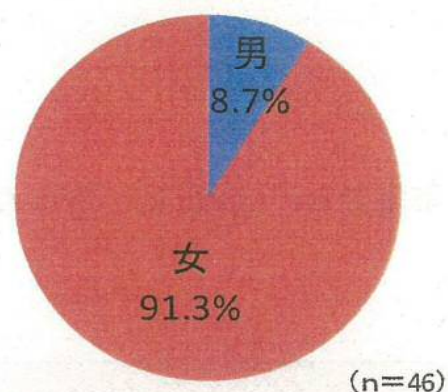
利用者負担	公的負担	割合 (利用者負担：公的負担)	運行経費 (事務的経費除く)
52,400 円	34,120 円	1 : 0.65	86,520 円

(3) 利用者分析

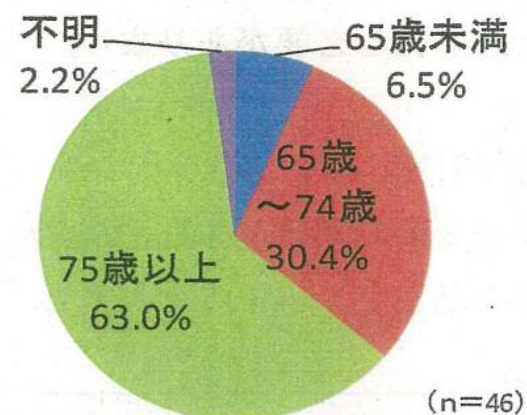
利用者の多くが、65歳以上の高齢女性であり、6割以上が福崎町ルートを利用。

また、利用地域は、中心部から最も離れた神種地区の利用者が多い。

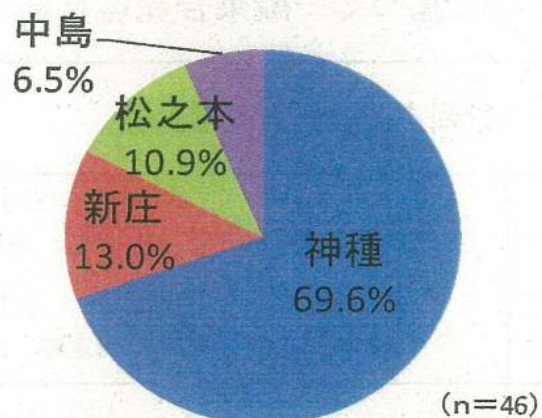
(性別)



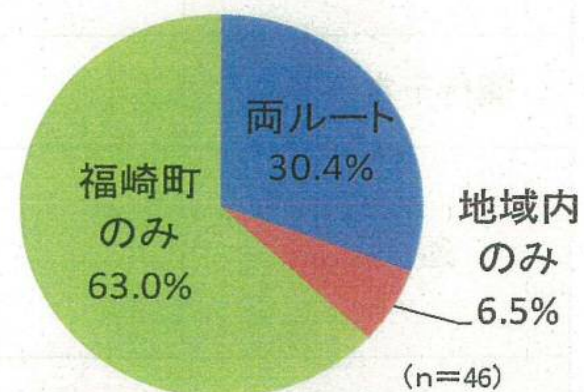
(年齢別)



(利用者地域別)



(利用されたルート別)





(4) 地域住民及び事業者の主な意見

質問内容		主な意見
乗合タクシー利用方法		・利用してみて理解できた、説明会で理解できた
利用者の主な行き先		・飲食店、ライフ、旬彩蔵、もちむぎのやかた ほか
利用してみて良かった点		・複数名での利用で料金が下がった
利用しなかった理由		・自分で運転できる、親族や知り合いに送迎を頼める
改善点	時 間	・午後発があると良い
	料 金	・今より低い料金が良い
福崎町内の移動		・時間に余裕が無い、乗り換え時に乗れない

4 本格運行の方針

社会実験の目標を上回っており、本年12月16日から本格運行へ移行することとしたい。

ただし、本格運行開始までに運行事業者による道路運送法第4条「一般乗合旅客自動車運送事業」の許可が必要となるため、取得状況により運行開始時期が変更となる場合があります。

また、福崎町ルートは、福崎町内まで運行を行うことから、福崎町地域公共交通活性化協議会の合意を得る必要があります。

※姫路市地域公共交通会議→10.9承認済

(1) 運行計画

社会実験の実績、事前登録者及び社会実験の運行事業者からの意見、新たな運行事業者からの提案を踏まえ、以下のとおりとします。

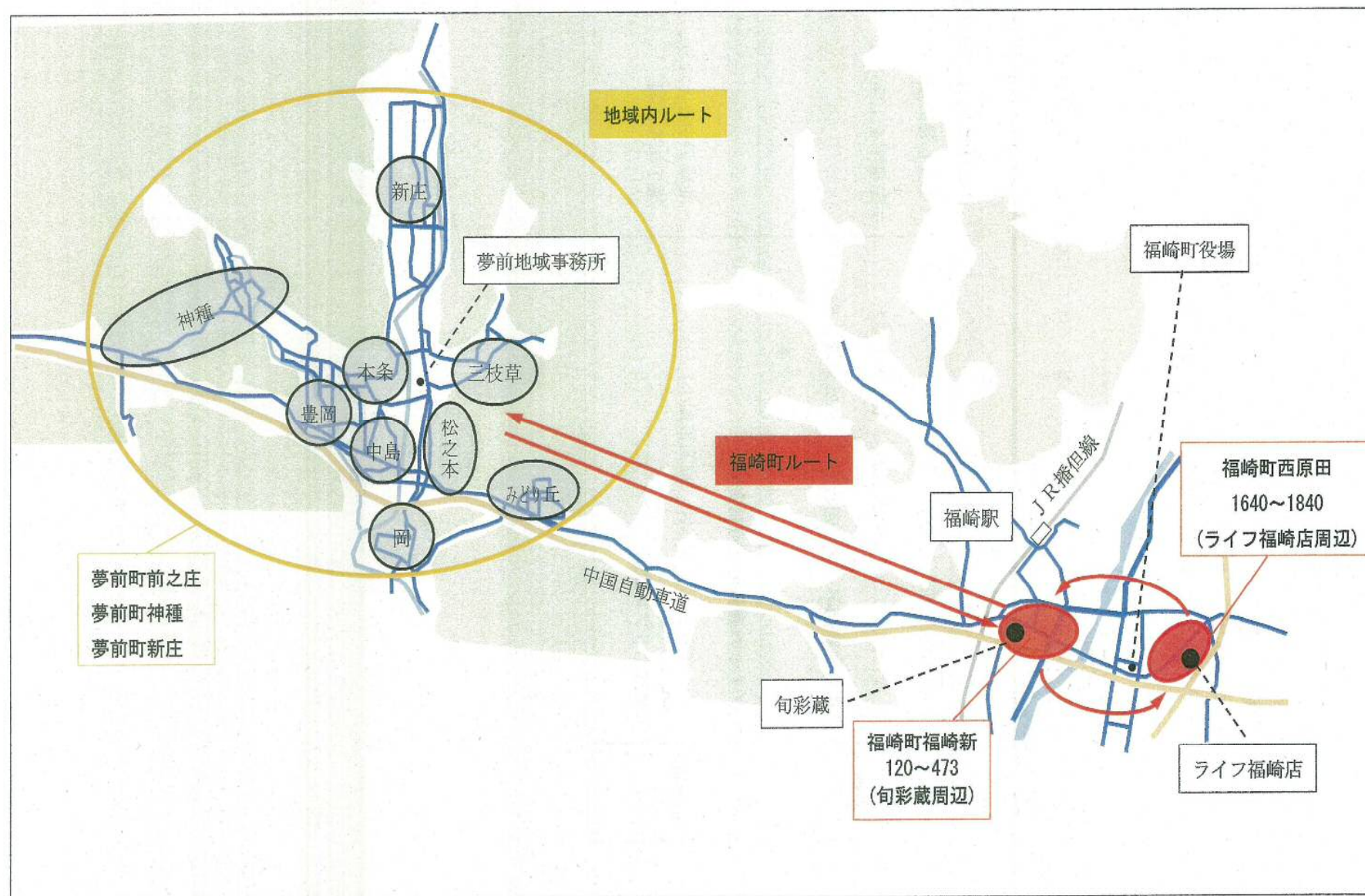
項目	地域内ルート	福崎町ルート	
事業手法	道路運送法第 4 条に基づく一般乗合旅客自動車運送事業		
運行予定事業者	高岡タクシー株式会社		
運行曜日	火曜日	木曜日 6 地域 (新庄、三枝草、松之本、中島、岡、みどり丘) 金曜日 7 地域 (神種、本条、豊岡、松之本、中島、岡、みどり丘)	
運行本数	6 便/日	2 往復 4 便/日	
運行エリア (営業区域)	前之庄地域全域 (夢前町前之庄、夢前町神種、夢前町新庄)	前之庄地域 (夢前町前之庄、夢前町神種、夢前町新庄) ～ 福崎町福崎新 120～473(旬彩蔵周辺) 及び 福崎町西原田 1640～1840(ライフ福崎店周辺)	
使用台数及び車両	3 台 一般乗用旅客自動車運送事業の事業用車両と併用 5 人乗り事業用車両		
乗降場所	自宅前～目的地		
運行時間	9 : 00 発・10 : 00 発・ 11 : 00 発・13 : 00 発・ 14 : 00 発・15 : 00 発	往路	9 : 00 発・11 : 00 発
		復路	13 : 00 発・15 : 00 発
予約方法	前日 16 時まで予約受付	前日 16 時まで予約受付	
料 金	1 人の場合 400 円 2 人以上の場合 200 円	1 人の場合 3,000 円 2 人・3 人の場合 800 円 4 人以上の場合 500 円	
料金の半額	・運転経歴証明書、高齢者バス等優待乗車証 (バス)、障害者手帳を提示		
無料	・障害者手帳と障害者バス等優待乗車証 (バス) を提示		

◇ 本格運行後の取り組み方針

- ### ◇ 見直し基準について

	見直し	休止を含めた抜本的な見直し
指標	〈年間を通して〉 ・ 1 運行あたりの平均乗車人員 1.5 人未満 ・ 月平均稼働率（運行回数） 15%未満(1 年目) 20%未満(2 年目)	〈見直し後の運行〉 左記基準を上回らない場合
対応例	・ ダイヤの適正化（時間変更） ・ ダイヤの重点化（減便、時間帯縮小） ・ 運行エリアの調整 等	・ 地域が中心となり、新たな事業手法を検討

(参考図) 運行エリア図 (営業区域図)



(資料2)

報告事項(1)

福崎駅周辺整備事業完成記念式典について

令和元年度 第3回福崎町地域公共活性化協議会
令和元年10月15日(火)

[竣工記念パンフレットより]



祝 完成 福島駅周辺整備事業

令和元年 10 月 6 日



福島駅周辺整備事業の概要

【事業目的】

駅前広場（交通広場・交流広場）や観光交流センター等を整備し、町の賑わいを創出するとともに、バス路線網の再編等により交通結節点機能を強化し、誰もが訪れやすく、住みやすいまちづくりを推進する。

【事業経緯】

平成 22 年 4 月	福島駅周辺整備推進室設置
平成 23 年 3 月	福島駅周辺整備計画を策定
平成 23 年 4 月	事業化に向け兵庫県と協議を開始
平成 26 年 3 月	社会資本総合整備計画（都市再生整備計画）を策定
平成 26 年 4 月	新規事業採択
平成 26 年 12 月	用地交渉開始
平成 28 年 1 月	工事着手
平成 30 年 6 月	県道甘地福島線・県道田口福田線・町道駅南幹線 供用開始
平成 31 年 4 月	交通広場 供用開始
令和 元 年 9 月	町道福島駅田原線 供用開始
令和 元 年 10 月 6 日	交流広場・駅前観光交流センター・辻川観光交流センター供用開始、 福島駅周辺整備事業完成記念式典

[施設概要]

【施設概要】



①交通広場

面 積 3,500 m²
収 容 大型バス4台、タクシー6台、
一般車両10台



②交流広場

面 積 3,000 m²
用 途 多目的広場



③駅前観光交流センター（フクちゃんプラザ）

構 造 鉄骨造2階建て
延床面積 318 m²
用 途 1階：観光情報スペース、休憩・喫茶スペース、
地元物産紹介・即売スペース
2階：交流スペース、イベントスペース

【式典の様子】



【新聞記事】

令和元年10月7日(月)－神戸

令和元年10月7日(月)－読売



観光交流センター
JR福崎駅前に完成

福崎町がJR福崎駅前で整備を進めていた観光交流センターと「交流広場」が完成し、6日、記念式典が開かれた。

観光交流センターは鉄骨2階建て(318平方メートル)で、1階に、カップの「ガジロウ」像が池の中から現れることで人気の辻川山公園など町内の観光スポットを紹介する資料を集め、町特産のもち麦を使ったお茶やラテが楽しめるカフェや休憩スペースも設置。2階には様々な職業の人が仕事場を共有できるコワーキングスペース(有料、15日から利用可能)やテラスがある。事業



6日にオープンしたJR福崎駅前の
観光交流センター（福崎町で）

費は約1億6000万円。
交流広場は約3000平方
方呎。イベント開催などを
想定している。事業費は約
2億4000万円。

いずれも町が2014年
度から進めているJR福崎
駅前整備事業（総事業費28
億6000万円）の一環。
民家があった場所を買収
し、県道や町道を整備。一
般車の乗降スペースやタク
シー・バスの乗り場がある
「交通広場」（約3500
平方呎）は今年4月1日に
利用が始まっている。

記念式典には施工業者や
地元区長ら約120人が出
席。尾崎吉晴町長は辞辞で
「駅に新たなにぎわいをも
たらし、地域に活力を呼び
込むと確信している」と述
べた。



(資料3)

報告事項(2)

福崎町・姫路市連携コミュニティバス (ふくひめ号) 出発式について

令和元年度 第3回福崎町地域公共活性化協議会
令和元年10月15日(火)

[実施日等：令和元年10月1日 福崎駅前交通広場]



(集合写真)

(テープカット)



[新聞記事等]

令和元年10月2日(水)－神戸

福崎町・姫路市にまたがるコミュニティバス「ふくひめ号」が1日に運行を始めた。写真。2021年3月末までの社会実験。JR福崎駅と福崎工業団地、溝口駅（姫路市香寺町）をつなぎ、通勤と買い物のアクセスを高める。

14人乗りのワンボックスタイプで、朝夕は福崎駅、福崎工業団地、溝口駅間を往復。日中は福崎町の中心地を経由し、溝口駅近くのニュータウンなどからの買い物需要にも応える。日曜祝日を除き1日計12便で、料金は200円。

都市交通問題の解消を図る「トヨタ・モビリティ基金」の助成対象。福崎駅前であった出発式では、同基金の選考委員でグローバル

交流推進機構の土井勉理事長が「福崎のコミュニティバスはさまざまな連携をしており、全国的に注目されている」。姫路市の黒川優副市長は「持続可能な取り組みにしたい」と話した。

(井上太郎)

福崎町・姫路市連携コミュニティバス 「ふくひめ号」運行開始 出発式



令和元年10月2日(水)－読売

福崎の工業団地ぐるり コミュニティバス運行

福崎町の工業団地や姫路市香寺町のニュータウンなどを巡るコミュニティバス「ふくひめ号」の運行が1日から始まり、JR福崎駅前で行われた。



「ふくひめ号」に乗り込む乗客ら（福崎町で）

JRの駅や路線バスのコトから離れた地域に住む高齢者の移動手段や、工業団地への通勤手段を確保しようと、福崎町や姫路市などが社会実験として企画した。財源には、一般財団法人トヨタ・モビリティ基金からの助成金約2700万円を活用する。

バスは、14人乗りのワンボックスを使用。1日12便で、JR福崎駅や溝口駅、福崎工業団地、溝口ニュータウンなどを結ぶ「通勤便」（8便）と、福崎町文化センター（エルデホール）や溝口ニュータウン、福崎町役場などを結ぶ「連携便」（4便）がある。

乗車料金は1回200円。2021年3月末までの運行とし、利用者が多ければ継続する。

福崎工業団地内の印刷会社「勤める深川大さん（25）」は「普段は自転車通勤しているが、雨の日などに利用したい」と話していた。

(資料4)

報告事項(3)

ふくひめ号運行社会実験アンケート案について

令和元年度 第3回福崎町地域公共活性化協議会
令和元年10月15日(火)

【実施予定(案)等について】

* [実施時期]

- * ・令和元年11月下旬を予定

[実施対象者]

- ・企業アンケート調査案・・・資料4-1
(工業団地内企業総務担当者等を対象:34社)
- ・従業員等アンケート調査案・・・資料4-2
(工業団地内の播但線沿線在住従業員対象)
- ・住民アンケート調査案・・・・・・資料4-3
(溝口ニュータウン自治会
及び福崎町南田原・西田原・高橋及び西谷地区対象)

(資料4-1)

ふくひめ号運行にかかる企業アンケート調査票(案)

平素は福岡市政にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。

令和元年10月から、福岡工業団地と福岡駅・溝口駅等を結ぶバスである「ふくひめ号」が運行しています。本調査は、「ふくひめ号」をより使いやすく、多くの方にご利用いただくにあたり、福岡工業団地にお勤めの方の通勤手段等の実態を把握することを目的としております。なお、本調査結果は、全て統計的に処理し、他の目的に使用することは一切ありません。

ご多忙の中、大変恐縮ではありますが、本調査にご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

1. 貴事業所およびご記入者について教えてください。(必要事項を記載し、ラジオボタンの当てはまるものを1つ選択してください。)

事業所の名称			
従業員数	人	(派遣社員、パート・アルバイト含む)	休業日
記入者	所属:	電話:	曜日
	役職:	Email:	〇 有 () 〇 無
	ふりがな:	FAX:	
	氏名:		

2. 貴事業所の勤務形態をお答えください。また、該当する勤務形態別におよその人数を記入してください。(当てはまるものを全てに✓し、必要事項を記載してください。)
【1年を通して繁忙期・閑散期がない場合は、通常時のみお答えください。】

勤務形態		通常時※		繁忙期※		閑散期※	
		約	人	約	人	約	人
	□ 交代なし	約	人	約	人	約	人
	□ 2交代制	約	人	約	人	約	人
	□ 3交代制	約	人	約	人	約	人

※人数には、派遣社員、パート・アルバイト含む

3. 貴事業所の従業員数のうち8時～19時の間で勤務している方※1の人数をお答えください。(必要事項を記載してください。)
【1年を通して繁忙期・閑散期がない場合は、通常時のみお答えください。】

	人数※2	
通常時	約	人
繁忙期	約	人
閑散期	約	人

※1 19時以降の残業がある方は除く

※2 人数には、派遣社員、パート・アルバイト含む

4. 貴事業所の従業員の居住地ならびに、居住地別に各通勤手段の人数をお答えください。(必要事項を記載してください。)

【繁忙期・閑散期を除く通常時のみお答えください。】

※複数の通勤手段がある場合は、表の左側の通勤手段を優先して人数をご記入ください。

(例:「鉄道」と「バイク」の2つの通勤手段がある場合、「鉄道」に人数を記入)

通勤手段(人)	鉄道	バス	自動車	原付・バイク	自転車	徒歩	その他	計
居住地								
福岡市	—	—	—	—	—	—	—	0
姫路市	—	—	—	—	—	—	—	0
市川町・神河町	—	—	—	—	—	—	—	0
加西市	—	—	—	—	—	—	—	0
その他	—	—	—	—	—	—	—	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0

- 4-1. 上記の通勤手段で「鉄道」と「バス」に該当する従業員についてお聞きます。

福岡駅や溝口駅付近からの通勤手段は何ですか。

(必要事項を記載してください。)

通勤手段	人数
ふくひめ号	人
自社送迎バス	人
原付・自動二輪	人
自転車・徒歩	人
タクシー	人
他の従業員などの車で一緒に来ている	人
その他	人

5. 貴事業所の通勤手当についてお答えください。(当てはまるものに✓してください。)

公共交通機関 (鉄道・バス)	☐ 全額支給している ☐ 上限を設けて支給している (上限 円) ☐ 支給していない ☐ その他(具体的に:)
自家用車・バイク	☐ 距離に応じて支給している ☐ 鉄道・バス利用の運賃相当額を支給している ☐ 支給していない ☐ その他(具体的に:)
自転車・徒歩	☐ 一定額を支給している ☐ 鉄道・バス利用の運賃相当額を支給している ☐ 支給していない ☐ その他(具体的に:)

6. 貴事業所で運行している送迎バスはありますか。(当てはまるものを1つ選択し、必要事項を記載してください。)

送迎バスの有無	〇 有り 〇 無し
年間費用負担額 (有りの場合)	年間約 万円 (複数台所有されている場合は合計金額をお答えください。)

7. 貴事業所の駐車場の収容台数と利用状況について教えてください。（必要事項を記載し、当てはまるものを1つ選択してください。）
【従業員には、派遣社員、パート・アルバイトも含めお答えください。】

敷地内	収容台数	台
	来訪者用	台
	従業員用	台
	従業員の駐車場の費用負担	☐ 有り (円/月) ☐ 無し
	駐車場使用台数（来訪者用を除いてお答えください。）	
敷地外	収容台数	台
	来訪者用	台
	従業員用	台
	従業員の駐車場の費用負担	☐ 有り (円/月) ☐ 無し
	駐車場使用台数（来訪者用を除いてお答えください。）	
	通常時：約 台 繁忙期：約 台	
	閑散期：約 台	※ 1年を通して繁忙期・閑散期がない場合は、通常時のみお答えください。

- 7-1. 駐車場の拡張意向について教えてください。（当てはまるものを1つ選択してください。）
【駐車場をお持ちの場合のみお答えください。】

駐車場を 拡張したいと	☐ 思っている ☐ 思っているが、困難である ☐ 思っていない ☐ 駐車場用地を減らしてでも、工場等の敷地を増やしていきたい
----------------	---

- 7-2. その他駐車場に関してご意見・ご要望等ございましたらご記入ください。

【自由意見欄】

8. ふくひめ号を利用してもらえそうな従業員は何人いますか。（必要事項を記載してください。）
【現在ふくひめ号を利用している人も含めてお答えください。】【繁忙期・閑散期を除く通常時のみお答えください。】

ふくひめ号を 利用してもらえ そうな従業員	現在は約 人 令和2年4月（次年度）からは約 人
-----------------------------	-----------------------------

9. 従業員にふくひめ号を積極的に利用させたいと思いますか。（ふくひめ号の1か月の定期代は一般の方は4,000円、障がい者の方は1,000円です。）（当てはまるものを1つ選択してください。）

ふくひめ号の 積極的な利用	☐ 正社員、パート・アルバイトに積極的に利用させたい ☐ 利用させたいと思っているが、諸条件により難しい ☐ 利用させたいとは思わない
------------------	---

- 9-1. 9で「利用させたいと思っているが、諸条件により難しい」を選んだ方にお聞きします。
利用する際の問題点をお答えください。（当てはまるものを全てに✓してください。）

ふくひめ号利用 時の問題点	☐ 今の通勤手当が多くなる ☐ ふくひめ号が満車で乗れない ☐ 会社からバス停までの距離が遠いので使いづらい ☐ 運行時間が勤務時間に合わないので使えない（出勤・退勤時間に合わない） ☐ 運行本数が少ない ☐ 日・祝の運行がない
------------------	---

10. ふくひめ号を業務や来客の交通手段として利用していますか。（当てはまるものを1つ選択してください。）

ふくひめ号を業務・来客の交通手段として	☐ 利用している ☐ 利用していないが、今後利用したいと思う ☐ 利用したいと思わない ☐ 分からない
---------------------	--

- 10-1. 10で「利用している」、「利用していないが、今後利用したいと思う」を選んだ方にお聞きします。
利用するメリットをお答えください。（当てはまるものを全てに✓してください。）

ふくひめ号を利用するメリット	☐ 自社での送迎が減るので助かる ☐ 訪問客を呼びやすくなる ☐ その他 ()
----------------	--

11. ふくひめ号に対する満足度をお答えください。（当てはまるものを1つ選択してください。）

満足度	☐ 不満 ☐ やや不満 ☐ どちらともいえない ☐ やや満足 ☐ 満足
-----	--

12. 貴事業所では障がい者の法定雇用率「2.2%」を満たしていますか。（当てはまるものを1つ選択してください。）

障がい者の法定雇用率	☐ 満たしている ☐ 雇用はしているが、雇用率は満たしていない ☐ 従業員45.5人以上だが、雇用していない ☐ 従業員が少数（45.5人未満）なので適用外
------------	---

13. 貴事業所では今後、正社員、派遣社員、パート・アルバイトを増やしたいと思っていますか。（当てはまるものを1つ選択してください。）

従業員を増やしたいと	☐ 思っている ☐ 思っていない
------------	--

- 13-1. 12で「思っている」を選ばれた方にお聞きします。
求人情報を出すと応募がすぐ定員に達するなど、思ったように正社員、派遣社員、パート・アルバイトを増やせていますか。（当てはまるものを全てに✓してください。）

求人について	☐ 思ったように増やせている ☐ 応募が少なく思ったように増やせていない ☐ 駐車場の空きがないため思ったように増やせていない ☐ その他 ()
--------	--

14. エコ通勤[※]に対する取り組みについてお答えください。貴事業所ではエコ通勤優良事業者認証制度[※]を登録する予定や意向がありますか。（当てはまるものを1つ選択してください。）

エコ通勤優良事業者認証制度	☐ 既に登録している ☐ 登録の予定や意向がある ☐ 登録の予定や意向がない
---------------	---

※ エコ通勤とは？
通勤手段を、マイカーから、より環境負荷の少ない電車やバス、自転車、徒歩などへ転換する取り組みのことを指します。地球温暖化防止、渋滞緩和、事故の削減などのほか、地域の活性化につながることもあります。

※ エコ通勤優良事業者認証制度とは？
エコ通勤に関して高い意識を持ち、エコ通勤に関する取り組みを積極的に推進している事業所を認証・登録し、その取り組みを国民に広く紹介する制度です。

☆ 認証を受けるメリット ☆
認証を受けると、事業所名などが認証制度ホームページなどで紹介されるとともに、自社のホームページや刊行物にロゴマークを入れてアピールすることができます。
特に優秀な取り組みを行っている事業所は、国土交通大臣表彰に推薦されることがあります。

15. その他ご意見・ご要望等ございましたらご記入ください。

【自由意見欄】

(資料4-2)

ふくひめ号に関する従業員アンケート調査へのご協力をお願い(案)

平素は福岡市政及び姫路市政にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。

令和元年10月から、福岡工業団地と福岡駅・溝口駅等を結ぶバスである「ふくひめ号」が運行しています。本調査は、「ふくひめ号」をより使いやすく、多くの方にご利用いただくにあたり、福岡工業団地にお勤めの方の通勤状況等の実態を把握することを目的としております。なお、本調査結果は、全て統計的に処理し、他の目的に使用することは一切ありません。

ご多忙の中、大変恐縮ではありますが、本調査にご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

問1. ふくひめ号が10月1日から運行されていることを知っていますか。(当てはまるもの1つに◎または丸を付けてください。)

ふくひめ号を ☐ 知っている ☒ 知らない

問14へ

問2. ふくひめ号を利用したことがありますか。(当てはまるもの1つに◎または丸を付けてください。)

利用したことが ☐ ある ☒ ない

問14へ

以下の問3～問13は、
問2で「ある」を選んだ方のお答えください。

問3. ふくひめ号をどのくらいの頻度で利用されますか。(当てはまるもの1つに◎または丸を付け、必要事項を記載してください。)

利用頻度 ☒ 週 ☐ 日程度 ☐ 月 ☐ 日程度 ☐ 雨の日のみ利用する

問4. ふくひめ号の運賃は何で支払いますか。(当てはまるもの1つに◎または丸を付けてください。)

運賃支払い方法	☐ 現金
	☐ 定期券(1ヶ月) → 利用区分 ☐ 一般 ☐ 学生・高齢者 ^{※1} ☐ 福祉対象者 ^{※2}
	☐ 定期券(6ヶ月) → 利用区分 ☐ 一般 ☐ 学生・高齢者 ^{※1} ☐ 福祉対象者 ^{※2}

※1 高校生・大学生・専門学校生または65～74歳の方

※2 75歳以上、身体障害者手帳・療育手帳及び16種障害者保健福祉手帳の所持者、特定医療費(指定難病)受給者証の所持者、生活保護受給者

問5. 会社近くで降りるバス停はどちらですか。(当てはまるもの1つに◎または丸を付け、必要事項を記載してください。)

降車バス停	☐ 日本レイヤー前バス停	☐ サミットスチール前バス停	☐ トンボ工業前バス停
	☐ 高橋(官舎下)バス停	☐ IDEO前バス停	☐ 石塚刷子前バス停
	☐ 凸版印刷前バス停	☐ その他(バス停)	

問6. 乗るバス停はどちらですか。(当てはまるもの1つに◎または丸を付け、必要事項を記載してください。)

乗車バス停	☐ 福岡駅前(交通広場)バス停	☐ JR溝口駅バス停
	☐ その他(バス停)	

問7. 問6のバス停までの交通手段は何ですか。(当てはまるもの全てに✓してください。)

バス停までの交通手段	☐ 鉄道	☐ 路線バス(神姫バス)
	☐ サルビア号(まちなか便・郊外便・市川町連携コミバスなど)	
	☐ 自動車(自分で運転)	☐ 自動車(送迎してもらう)
	☐ タクシー	☐ バイク ☐ 自転車・徒歩

問8. 往復ともふくひめ号を利用しますか。(当てはまるもの1つに◎または丸を付け、必要事項を記載してください。)

往復利用の有無	☐ 往復で利用する→(乗車時間 朝: 時 分頃 夕: 時 分頃)
	☐ 朝のみの片道で利用する→(乗車時間 時 分頃)
	☐ 夕(夜)のみの片道で利用する→(乗車時間 時 分頃)
	☐ その他()

問9. ふくひめ号に対する満足度をお答えください。(当てはまるもの1つに◎または丸を付けてください。)

満足度	☐ 不満 ☐ やや不満 ☐ どちらともいえない
	☐ やや満足 ☐ 満足

問10. ふくひめ号を利用して良かったと思う事は何ですか。(当てはまるもの全てに✓してください。)

利用してみて良かった事	☐ 車利用の時と比べて渋滞などのストレスがない
	☐ 以前の交通手段での通勤が大変だったのが緩和された
	☐ バスに乗っている間、読書や睡眠、ネット閲覧等ができる
	☐ 送り迎えを家族や知人に頼まなくてよかった
	☐ 他の移動手段より便利
	☐ 自動車が運転できないため便利
	☐ その他()

問11. ふくひめ号利用時の問題点についてお答えください。(当てはまるもの全てに✓してください。)

利用時の問題点	☐ 会社の近くにバス停がない	☐ 早朝や夜など利用したい時間にバスがない
	☐ 勤務形態(2交代・3交代など)の都合で利用できない	
	☐ バスの便数が少ない	☐ (遅延などにより)予定通りにバスが来ない
	☐ 乗継が不便	☐ 乗り方が分かりづらい
	☐ 遠回りになる	☐ バスが満車の場合、代車を待つのが面倒
	☐ その他()	

問12. ふくひめ号を利用する前(9月まで)の通勤手段は何でしたか。(当てはまるもの全てに✓してください。)

以前の通勤手段	☐ 鉄道	☐ 路線バス(神姫バス)
	☐ サルビア号(まちなか便・郊外便・市川町連携コミバスなど)	
	☐ 自動車(自分で運転)	☐ 自動車(送迎してもらう)
	☐ タクシー	☐ バイク ☐ 自転車・徒歩
	☐ 9月まで現在の企業で働いていなかった	

問13. もし、ふくひめ号がなくなったら会社までどうやって行きますか。(当てはまるもの1つに◎または丸を付けてください。)

ふくひめ号がなくなったら	☐ 以前の通勤手段(問12の通勤手段)に戻る
	☐ 会社に行けなくて困る
	☐ その他()

～ アンケートは問18に続きます ～

以下の問14～問17は、
問1で「知らない」、問2で「ない」を選んだ方のみお答えください。

問14. 現在の通勤手段は何ですか。（当てはまるものを全てに✓してください。）

現在の 通勤手段	☐ 鉄道	☐ 路線バス（神姫バス）
	☐ サルビア号（まちなか便・郊外便・市川町連絡コミバスなど）	
	☐ 自動車（自分で運転）	☐ 自動車（送迎してもらう）
	☐ タクシー	☐ バイク ☐ 自転車・徒歩

問15. ふくひめ号を利用されない理由を教えてください。（当てはまるものを全てに✓してください。）

利用しない 理由	☐ 会社の近くにバス停がない	☐ 早朝や夜など利用したい時間にバスがない
	☐ 勤務形態（2交代・3交代など）の都合で利用できない	
	☐ バスの便数が少ない	☐ （遅延などにより）予定通りにバスが来ない
	☐ 乗継が不便	☐ 乗り方が分かりづらい
	☐ 遠回りになる	☐ バスが満車の場合、代車を待つのが面倒
	☐ ふくひめ号を知らなかった	
	☐ その他（ ）	

問16. お手元の時刻表をご覧になった上で、ふくひめ号を利用すると想定して、主に、何時にどのバス停を利用できると思われますか。（必要事項を記載してください。）

ふくひめ号を 利用すると 想定して	行き		時		分発		バス停
	帰り		時		分発		バス停

問17. 通勤手当が会社から支給されるとして、ふくひめ号を利用したいと思いますか。（当てはまるもの1つに○または丸を付け、必要事項を記載してください。）

利用したいと	☐ 思う	☐ 思わない
	☐ 条件が整えば利用しようと思う	
	（条件： ）	

問18. あなたのことについてお答えください。（必要事項を記載し、当てはまるもの1つに○または丸を付けてください。）

住所	〒 -	性別	☐ 男性 ☐ 女性
（上記住所は、町・字までお答えください。番地は不要です）			
年齢	☐ 10歳代 ☐ 20歳代 ☐ 30歳代 ☐ 40歳代 ☐ 50歳代 ☐ 60～64歳 ☐ 65～69歳 ☐ 70～74歳 ☐ 75～79歳 ☐ 80歳以上		
運転免許	☐ 運転免許を持っている ☐ バイク・原付のみ運転免許を持っている ☐ 運転免許を持っていたが返納した ☐ 運転免許を持っていない（取得したことがない）		
運転の可否	☐ 問題なく運転できる ☐ 運転できるが不安に感じている ☐ 運転できない		
自動車保有状況	☐ 自分が自由に利用できる自動車を保有している ☐ 家族共有で利用できる自動車を保有している ☐ 自動車を保有していない		
雇用形態	☐ 正社員 ☐ 契約社員・パート・アルバイト ☐ その他（ ）		
勤務形態	☐ 交代なし（勤務時間 時～ 時）		
	☐ 2交代（勤務時間 時～ 時） ☐ 3交代（勤務時間 時～ 時）		

問19. その他にご意見・ご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。

【自由意見欄】

調査へのご協力ありがとうございました。

(資料4-3)

ふくひめ号に関する住民アンケート調査へのご協力をお願い（案）

平素は福岡市政にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。
令和元年10月から、福岡工業団地と福岡駅・溝口駅等を結ぶバスである「ふくひめ号」が運行しています。
本調査は、「ふくひめ号」をより使いやすく、多くの方にご利用いただくにあたり、ふくひめ号沿線にお住まいの方を対象に利用状況等の実態を把握することを目的としております。なお、本調査結果は、全て統計的に処理し、他の目的に使用することは一切ありません。
ご多忙の中、大変恐縮ではありますが、本調査にご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

問1. ふくひめ号が10月1日から運行されていることを知っていますか。（当てはまるもの1つに○を付けてください。）

1. 知っている 2. 知らない → 問18へ

問2. ふくひめ号を利用したことがありますか。（当てはまるもの1つに○を付けてください。）

1. ある 2. ない → 問18へ

以下の問3～問17は、問2で「1. ある」を選んだ方のみお答えください。

問3. ふくひめ号利用してどのような目的で移動していますか。1番目に行く施設の目的と2番目に行く施設の目的をお答えください。（記入例を参考に、当てはまるものそれぞれ1つずつ、必要事項を記入してください。）

1. 通勤・通学 2. 買物（日常の買物） 3. 買物（日常以外の買物）
4. 通院・お見舞い 5. 知人との交流 6. カラオケ等レジャー
7. 食事 8. 習い事 9. 観光 10. 仕事（通勤除く）

11. その他（回答欄に具体的な内容を記入）

【記入例】

回答欄	1番目の目的	番号を1つ記入 4	11. その他の内容
	2番目の目的	番号を1つ記入 2	11. その他の内容

回答欄	1番目の目的	番号を1つ記入	11. その他の内容
	2番目の目的	番号を1つ記入	11. その他の内容

問4. ふくひめ号利用してよく行く目的地はどこですか。（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

1. J R 福岡駅 2. J R 溝口駅 3. 福岡市役場（サルビア会館）
4. 文化センター（エルデホール）
5. 辻川界隈（辻川観光交流センター、もちむぎのやかた、辻川山公園など）
6. ライフ福岡店 7. ラ・ムー福岡店 8. その他（ ）

問5. ふくひめ号を利用する時、どのバス停をよく利用していますか。（必要事項を記入してください。）

- ・乗るバス停（最寄りバス停） { バス停 }
・降りるバス停（目的地等に近いバス停） { バス停 }

問6. ふくひめ号をどのくらいの頻度で利用されますか。（当てはまるもの1つに○を付け、必要事項を記入してください。）

1. 週 _____ 日程度 2. 月 _____ 日程度
3. 今までに _____ 日利用したことがある

問7. ふくひめ号の運賃は何で支払いますか。（当てはまるもの1つに○を付け、「定期券」を選択された方は利用区分の当てはまるもの1つに○を付けてください。）

1. 現金 2. 定期券（1ヶ月） 3. 定期券（6ヶ月）

利用区分： a. 一般 b. 学生・高齢者^{※1} c. 福祉対象者^{※2}

※1) 高校生・大学生・専門学校生または65～74歳の方
※2) 75歳以上、身体障害者手帳・療育手帳及び精神障害者保健福祉手帳の所持者、特定医療費（指定難病）受給者証の所持者、生活保護受給者

問8. ふくひめ号を利用してJ R 博多線に乗り換えたことはありますか。（当てはまるもの1つに○を付け、「1. ある」を選択された方は乗り換え頻度を記入してください。）

1. ある 2. ない

乗り換え頻度：1. 週 _____ 日程度 2. 月 _____ 日程度
3. 今までに _____ 日乗り換えたことがある

問9. ふくひめ号を利用して神姫バスに乗り換えたことはありますか。（当てはまるもの1つに○を付け、「1. ある」を選択された方は乗り換え頻度を記入してください。）

1. ある 2. ない

乗り換え頻度：1. 週 _____ 日程度 2. 月 _____ 日程度
3. 今までに _____ 日乗り換えたことがある

問 10. ふくひめ号を利用する際は往復で利用しますか。(当てはまるもの 1 つに○を付け、必要事項を記入してください。)

1. 往復で利用する→(乗車時間: 行き____時____分頃 帰り____時____分頃)
2. 行きのみ片道で利用する→(乗車時間: ____時____分頃)
3. 帰りのみ片道で利用する→(乗車時間: ____時____分頃)
4. その他 ()

問 11. ふくひめ号に対する満足度をお答えください。(当てはまるもの 1 つに○を付けてください。)

1. 不満
2. やや不満
3. どちらともいえない
4. やや満足
5. 満足

問 12. ふくひめ号を利用して良かったと思う事は何ですか。(当てはまるもの全てに○を付けてください。)

1. 他の移動手段より便利
2. 自動車が運転できないため便利
3. 他の移動手段と比べて渋滞などのストレスがない
4. 以前の交通手段での移動が大変だったのが緩和された
5. バスに乗っている間、読書や睡眠、ネット閲覧等ができる
6. 送り迎えを家族や知人に頼まなくてよかった
7. その他 ()

問 13. ふくひめ号利用時の問題点についてお答えください。(当てはまるもの全てに○を付けてください。)

1. 近くにバス停がない
2. 早朝や夜など利用したい時間にバスがない
3. バスの便数が少ない
4. (遅延などにより) 予定通りにバスが来ない
5. 乗継が不便
6. 乗り方が分かりづらい
7. 遠回りになる
8. バスが満車の場合、代車を待つのが面倒
9. その他 ()

問 14. ふくひめ号を利用する前(9月まで)の移動手段は何でしたか。(当てはまるもの全てに○を付けてください。)

1. 鉄道
2. 路線バス(神姫バス)
3. サルビア号(まちなか便・郊外便・市川町連携コミバスなど)
4. 自動車(自分で運転)
5. 自動車(送迎してもらう)
6. タクシー
7. バイク
8. 自転車
9. 徒歩
10. 現在ふくひめ号で行っている目的地へ行っていないかった

問 15. もし、ふくひめ号がなくなったら目的地までどうやって行きますか。(当てはまるもの 1 つに○を付けてください。)

1. 以前の移動手段(問 14 の移動手段)に戻る
2. 目的地に行けなくて困る
3. その他 ()

問 16. ふくひめ号を定期券で利用するとして、いくらまでなら支払ってもよいと思いますか。(1ヶ月定期券と6ヶ月定期券の、それぞれ当てはまるもの 1 つに○を付け、必要事項を記入してください。)

1ヶ月定期券(現在は 一般 4,000 円、学生・高齢者 2,000 円、福祉対象者 1,000 円)

1. 1,000 円
2. 2,000 円
3. 4,000 円
4. 5,000 円以上 () 円
5. その他 ()

6ヶ月定期券(現在は 一般 20,000 円、学生・高齢者 10,000 円、福祉対象者 5,000 円)

1. 5,000 円
2. 10,000 円
3. 20,000 円
4. 25,000 円以上 () 円
5. その他 ()

問 17. ふくひめ号導入後(令和元年 10 月 1 日以降)、バスでの外出回数は増加しましたか。(当てはまるもの 1 つに○を付け、必要事項を記入してください。)

1. 増えた(ふくひめ号導入前は 週・月 _____ 日程度)

2. 変わらない

3. 減った

■ 問 17 で「1. 増えた」を選択した方にお聞きます。

ふくひめ号を利用しない外出は増えましたか。(当てはまるもの 1 つに○を付けてください。)

1. ふくひめ号を利用しない外出(徒歩、送迎等)も増えた
2. ふくひめ号を利用する外出だけ増えた

～ アンケートは問 22 に続きます ～

以下の問 18～問 21 は、問 1 で「知らない」、問 2 で「ない」を選んだ方のみお答えください。

問 18. 現在の主な移動手段は何ですか。(当てはまるもの全てに○を付けてください。)

1. 鉄道
2. 路線バス(神姫バス)
3. サルビア号(まちなか便・郊外便・市川町連携コミバスなど)
4. 自動車(自分で運転)
5. 自動車(送迎してもらう)
6. タクシー
7. バイク
8. 自転車
9. 徒歩

問 19. ふくひめ号を利用されない理由を教えてください。（当てはまるもの全てに○を付けてください。）

1. 近くにバス停がない
2. 早朝や夜など利用したい時間にバスがない
3. バスの便数が少ない
4. （遅延などにより）予定通りにバスが来ない
5. 乗継が不便
6. 乗り方が分かりづらい
7. 遠回りになる
8. バスが満車の場合、代車を待つのが面倒
9. ふくひめ号を知らなかった
10. その他（ ）

問 20. お手元の時刻表をご覧になった上で、ふくひめ号を利用すると想定して、どのように目的地に行きますか。（記入例を参考に、必要事項を記入してください。）

（記入例）

9:00 発	9:10 着	9:19 着	9:22 着
自宅	バス停 八反田南	バス停 稲垣町役場	稲垣町役場
手段 10	手段 4	手段 10	

発	着	着	着
：	：	：	：
自宅	場所	場所	場所
手段	手段	手段	
下票より番号記入	下票より番号記入	下票より番号記入	

移動手段（上記「手段」回答欄に、該当する移動手段の番号を記載してください。）

1. 鉄道	2. 路線バス（神姫バス）
3. サルビア号（まちなか便・郊外便・市川町循環コミバスなど）	
4. ふくひめ号	5. 自動車（自分で運転）
6. 自動車（送迎してもらう）	
7. タクシー	8. バイク
9. 自転車	10. 徒歩

問 21. 今後、ふくひめ号を利用したいと思いますか。（当てはまるもの 1 つ に○を付けてください。）

1. 思う
2. 思わない
3. 条件が整えば利用しようと思う（条件： ）

問 22. あなたのことについてお答えください。（必要事項を記入し、当てはまるもの 1 つ に○を付けてください。）

① 住所

〒 □□□□-□□□□

市・町

（上記住所は、市町・字までお答えください。番地は不要です）

② 性別

1. 男性
2. 女性

③ 年齢

1. 10 歳代
2. 20 歳代
3. 30 歳代
4. 40 歳代
5. 50 歳代
6. 60 歳代
7. 65～69 歳
8. 70～74 歳
9. 75～79 歳
10. 80 歳以上

④ 職業

1. 会社員・公務員
2. 自営業
3. 学生
4. パート・アルバイト
5. 主婦・主夫
6. 無職（定年退職含む）
7. その他（ ）

⑤ 下記枠線内の項目に 1 つでも該当しますか。

1. 1 つでも該当する
2. 該当しない

- ・ 75 歳以上
- ・ 生活保護受給者
- ・ 療育手帳及び精神障害者保健福祉手帳の所持者
- ・ 身体障害者手帳の所持者
- ・ 特定医療費（指定難病）受給者証の所持者

⑥ 世帯構成（同居する人全てに○を付けてください。）

1. 一人暮らし
2. 配偶者
3. 子
4. 孫
5. 親
6. その他（ ）

⑦ 運転免許

- 1. 運転免許を持っている
- 2. バイク・原付のみ運転免許を持っている
- 3. 運転免許を持っていたが返納した
- 4. 運転免許を持っていない（取得したことがない）

⑧ 運転の可否

- 1. 問題なく運転できる
- 2. 運転できるが不安に感じている
- 3. 運転できない

⑨ 自動車保有状況

- 1. 自分が自由に利用できる自動車を保有している
- 2. 家族共有で利用できる自動車を保有している
- 3. 自動車を保有していない

問 23. その他にご意見・ご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。

【自由意見欄】

調査へのご協力ありがとうございました。

(資料5)

協議事項 (2)

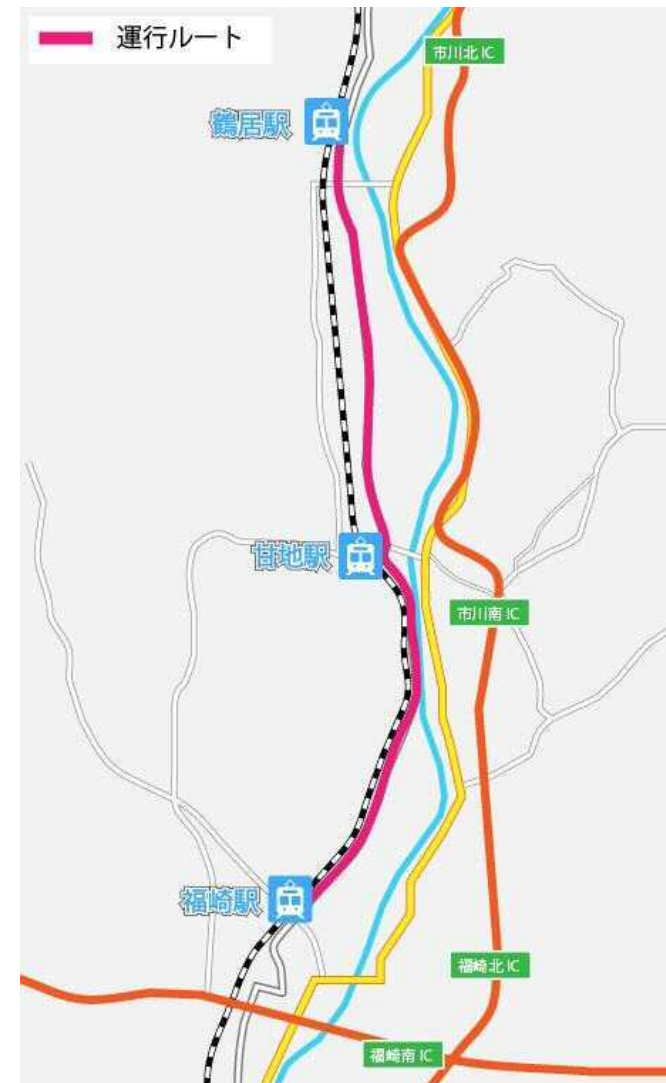
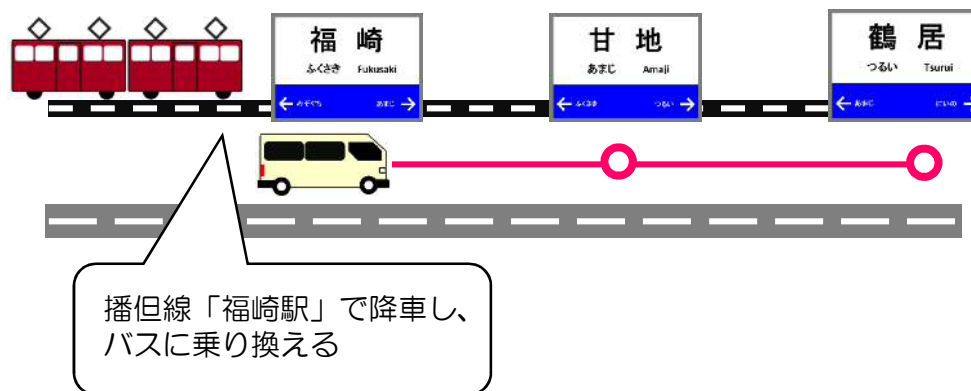
(仮称) 駅バス運行社会実験について
(市川町協議案件)

令和元年度 第3回福崎町地域公共活性化協議会
令和元年10月15日(火)

協議事項

福崎駅～甘地駅～鶴居駅を結ぶバスの運行について

甘地駅、鶴居駅利用者の利便性の向上のため、夜間の時間帯の福崎駅止まり列車からの乗り継ぎバスを社会実験運行いたします。



協議事項

駅バス（仮称）運行社会実験の概要について

令和2年1月6日～3月31日までの3か月間、下記の運行内容で社会実験を実施します。

項目	内容
運行方法	定時定路線 ★ <u>道路運送法第4条に基づく一般乗合旅客自動車運送事業</u>
運行車両	<u>4人乗り以上の車両を用いる（原則10人乗り）</u>
運行日	月曜日～金曜日 ※祝日は除く
運行ルート	福崎駅 ～ 甘地駅 ～ 鶴居駅 <u>（甘地駅、鶴居駅は降車専用）</u>
運行時間	22：29 ～ 22：43 （1便のみ）
運賃	1乗車 <u>100円</u>
運行事業者	神崎交通株式会社

運行ダイヤ

停留所	福崎駅	甘地駅	鶴居駅
時刻	22：29	22：34	22：43

協議事項

駅バス（仮称）運行社会実験後の方針について

社会実験運行中の実績により、本格運行の可否を判断します。
判断基準については、次のとおりとします。

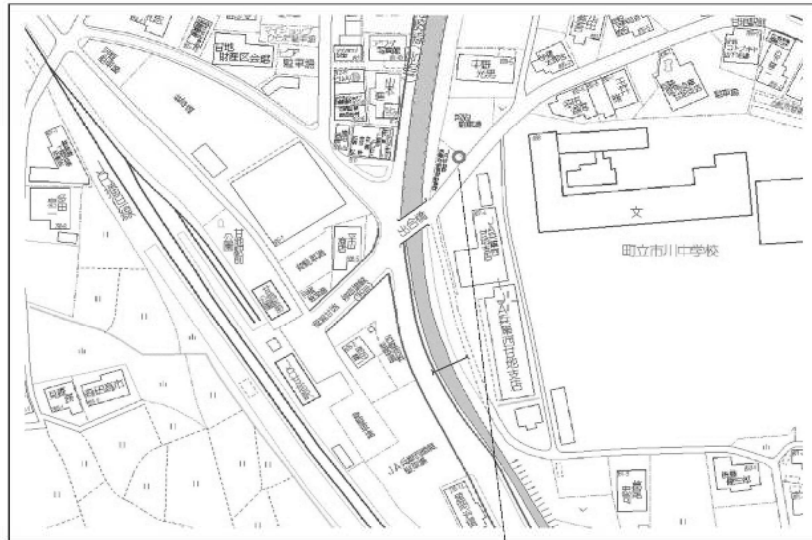
	本格運行（可）	見直し	本格運行（否）
基 準	乗車人員：3人以上／日	乗車人員：1～2人／日	乗車人員：1人以下／日
対 応	社会実験運行の運行方法で 令和2年10月（4月） より運行開始	運行時間、運賃等の見直し 等を含めて再検討	運行しない

運行社会実験期間中は、利用状況の確認を行い、町の広報紙やホームページ等を活用して利用促進に努めます。

また、JR播但線の利用促進のために、今後、甘地駅、鶴居駅に連結するバスの運行を検討し、あらゆる公共交通の利便性の向上に努めます。

○甘地駅及び鶴居駅バス停位置について

甘地駅



鶴居駅



(資料6)

報告事項(4)

本年度のモビリティマネジメント活動について

令和元年度 第3回福崎町地域公共活性化協議会
令和元年10月15日(火)

【目次】

- * ① 各自治会への利用例等の個別説明について P3
- * ② 利用促進チラシ及びお試し券について P4～5
- * ③ 福崎町・市川町合同「バス旅」体験について P6～7

【① 各自治会への利用例等の個別説明について】

* 令和元年8月末から希望された地区に対し順次実施中

○令和元年10月15日時点で実施済地区:10地区

(内容)

- 変更概要の説明
 - 公共交通総合案内HPの紹介(QRコード含む)
 - 当該地区でどう変わるのか説明
 - 利用例の紹介
 - 利用促進チラシの作成及びお試し券の紹介(10月配布)
 - 運転経歴証明書の説明
 - 利用方法の相談
- 等

【②利用促進チラシ及びお試し券について:10月区長文書で配布】

福崎町巡回バス等

無料乗車券

有効期限 令和2年3月31日

福崎町巡回バス等

無料乗車券

有効期限 令和2年3月31日

おためし券を
ぜひ利用
ください

無料乗車券

巡回バス「サルビア号」等が さらに便利になりました!

おためし券をぜひ利用ください

1 まちなか便〈定時定路線型〉 月～土曜日運行

日・祝日・振替休日、秋祭り(2日間)、年末年始(12/31～1/3)は運休

再編のポイント

- 運行時間を変更しました。(最終便が1便増えました)
- 運行中の休憩場所を変更し、もちむぎのやかたが利用しやすくなりました。
- 吉田北バス停を新設しました。

運行時間の変更

7:31～16:28 9便 → 8:45～17:18 8便 17:18以降は大学バスが運行

「まちなか便」のプレートが目印です

4 郊外便(川東地区)〈予約運行型〉 月・水・金・土曜日運行

日・祝日・振替休日、秋祭り(2日間)、年末年始(12/31～1/3)は運休

再編のポイント

- 直接行ける施設が新たに5施設増えました。
- デマンド運行がより柔軟になりました。

乗り継ぎなしで直接行ける施設等

・文殊荘	令和元年10月1日から追加
・福崎町役場	・アキタク診療所
・ラ・ムー	・吉田クリニック
・旬彩蔵	※ 西田原、東田原の方のみ利用可
・図書館	・八反田東(各クリニックの西側)
・ライフ	・八反田南(ズンバーク西側)
・ボンマルシェ	・高橋(神姫バス停)
・もちむぎのやかた	・西治(神姫バス停)
・文化センター	
・福崎警察署	
・福崎インターバス停	
・JR福崎駅	

乗り継ぎなしで直接行ける施設 12施設 → 17施設等に増えました

バスの乗り方

ステップ1 電話で予約する

利用の30分前までに予約します。
帰りのバスをご利用の場合は、一緒に予約することもできます。
予約センター：0790-24-3400
(8:00～12:45、13:30～17:15)

ステップ2 電話予約をしたバス停で待つ

ステップ3 バスに乗る

ステップ4 運賃を払ってバスを降りる
足元に注意してください。

2 大学バス〈定時定路線型〉 月～土曜日運行

日・祝日・振替休日、秋祭り(2日間)、年末年始(12/31～1/3)は運休

- 神戸医療福祉大学スクールバスが一般の方でも利用できます。

再編のポイント

- まちなか便運行時間の変更に伴い、利用可能便が5便から4便になりました。

運行時間の変更

月曜～金曜日→17:35～21:40 4便
土曜日→18:00～21:40 4便

福崎町と神戸医療福祉大学の間で締結した包括連携協定により実現した全国初の市町村運営有償運送となります。
大学の車両を持ち込んで運行する事例です!

福崎駅 駅前(交通広場)と西野南(ボンマルシェ前) 2つのバス停のみ

5 買い物バス〈定時定路線型〉 火・木曜日運行

祝日・振替休日、年末年始(12/31～1/3)は運休

再編のポイント

- 八千種コースは火曜日に、大貫コースが木曜日の運行になりました。
- 各4便が運行しています。3便目は買い物「帰り」にも「行き」にも利用できます。
- 一部区間で「フリー降車」を導入しました。バス停以外でも降りることができます。
※フリー降車が可能な区間は時刻表をご確認ください。

運行日等

八千種コース	火曜日：4便	大貫コース	木曜日：4便
ライフ	役場周辺(ボンマルシェ)	ラ・ムー	辻川界限

買い物バスで行ける施設

※ 予約運行型は、利用者自身で予約センターに連絡し、予約があれば運行する方法です。
※ 定時定路線型は、決まった時間に決まった経路を運行する方法です。

3 郊外便(川西地区)〈定時定路線型〉 月～土曜日運行

日・祝日・振替休日、秋祭り(2日間)、年末年始(12/31～1/3)は運休

再編のポイント

- 運行本数を増便しました。(行き3便、帰り2便→行き3便、帰り3便へ)
- 乗り継ぎなしで田尻南(ライフ前)や辻川観光交流センター前に行けます。
- 回送運行を減らしてスムーズな運行になりました。
(午前中：川西A便から乗継なしで吉田北や第1デイサービスセンターに行けます。
川西B便から乗継なしで西野南(ボンマルシェ前)に行けます。)

前面の「ツノっちょ」・側面の「図書館」「さるびあドーム」「七種の滝」が目印です

詳しくはご自宅にお配りしています時刻表をご確認ください!!

公共交通の総合案内HP <http://fukusaki-kokyokotsu.jp/>

うら面もご覧ください

6 福崎町・市川町連携コミバス 〈予約運行型及び定時定路線型〉 火・木曜日運行

祝日・振替休日、年末年始（12/31～1/3）は運休

〈予約運行型〉

- ・火曜日に木曜日に福崎町から市川町役場まで運行します。
※巡回バス「サルビア号」の最寄りのバス停まで来ていただければ、バスが市川町役場まで送迎します。帰りは最寄りのバス停まで送迎します。

〈定時定路線型〉

- ・神崎総合病院やせせらぎの湯、市川町文化センターなどに行くことができます。
- ・福崎町のバス停で乗れば、定時定路線で市川町の各施設に行くこともできます。
※吉田西（ラ・ムー前）、福崎町役場、田尻南（ライフ前）、辻川観光交流センターから運行しています。
- ・せせらぎの湯をご利用の方には50円割引※の特典もあり、お得にご利用ができます。
（火曜日のみ運行）※市川町コミュニティバスに乗られた方にお配りしている「乗車証明書」の提示が必要です。

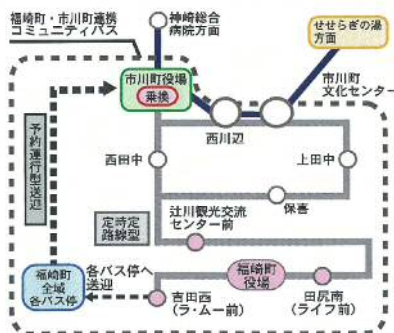
再編のポイント

- ・木曜日は、市川町文化センターに乗り換えなし（100円）で行くことができます。

運行時間

7:10頃～（予約運行型）
8:08～（火曜日）15:29（定時定
（木曜日）15:32（路線型）

■ 予約運行型（デマンド） ■ 市川町コミュニティバス
— 定時定路線型 — ● 乗継可能バス停



※ 予約運行型は、利用者自身で予約センターに連絡し、予約があれば運行する方法です。
※ 定時定路線型は、決まった時間に決まった経路を運行する方法です。

7 福崎町・姫路市連携コミバス（ふくひめ号） 運行社会実験

（令和3年3月31日まで）

- ・10月から姫路市と連携してコミュニティバスを運行しています。満口スプーンイレブ前バス停でマリア病院方面行きの神姫バスと接続しています。またJR満口駅にも乗り入れをしています。利用料金は1回200円です。（定期券は姫路健康福祉課で発行しております。）
詳しくはホームページに記載しております時刻表をご覧ください。



福崎町役場

〒679-2280

兵庫県神崎郡福崎町南田原3116-1

☎ 0790-22-0560

健康福祉課（巡回バス担当）：内線351
まちづくり課（都市計画係）：内線336

ご利用上の注意

- ・本号は、まちのバス、郊外便（川東地区・川西地区）、買い物バス、大学バス、福崎町・市川町連携コミバスでの利用にのみ使用できます。
- ・ふくひめ号・路線バス・高速バスでの使用はできません。
- ・ご利用は片道のみとなります。
- ・本号を偽造してのご使用はできません。

ご利用上の注意

- ・本号は、まちのバス、郊外便（川東地区・川西地区）、買い物バス、大学バス、福崎町・市川町連携コミバスでの利用にのみ使用できます。
- ・ふくひめ号・路線バス・高速バスでの使用はできません。
- ・ご利用は片道のみとなります。
- ・本号を偽造してのご使用はできません。

運転経歴証明書について

運転経歴証明書は、

- 本人確認書類として効力があります。（詳しくは関係先にお問い合わせください）
- 記載事項変更、再交付が可能です。（再交付手数料1,100円が必要）
- 申請取消後、5年以内であれば交付申請できます。
- 経歴証明書番号（申請による取消し時の免許番号）が記載されます。

運転経歴証明書の申請について

申請できる方（交付手数料1,100円が必要）

- ① 過去5年以内に運転免許の有効期間中、「申請による運転免許の取消通知書」（自主返納）を受けた方
・法令の定めにより「申請」ができない場合があります。
・兵庫県内で申請取消された方が対象となります。
- ② 旧運転経歴証明書（2012年3月31日以前に交付）をお持ちの方は…
→引き続き特典が受けられます。
→新運転経歴証明書への切り替えができます。（再交付手数料1,100円が必要）
※ 詳細は申請先にお問い合わせください。



運転経歴証明書の紹介

運転経歴証明書の提示で受けられる特典

＜福崎町に関連する特典（一部抜粋）＞

加盟企業・団体	対象者及びサービス内容
神姫バス(株)グループ	路線バスの料金が半額
神崎交通(株)	タクシー乗車運賃が1割引
アルカドラックストア	全品5%割引
メガネの三城	フレーム、レンズ等5%割引
もちむぎのやかた※	お食事された方にコーヒー又はミニソフトクリームをサービス
福伸電機(株)	電動車いす（ポルカー）の割引を1万円から2万円にアップ（福崎町民のみ）

※ 高齢者運転免許自主返納サポート協議会への加入はしていません。

＜姫路市に関連する特典（一部抜粋）＞

加盟企業・団体	対象者及びサービス内容
各姫路タクシー会社	タクシー乗車運賃が1割引
香寺荘	食事代金割引
夢乃井	宿泊料金、昼食代金割引

他多数あり

詳細は、[高齢者運転免許自主返納サポート協議会](http://www.police.pref.hyogo.lg.jp/traffic/license/keireki_tokuten/index.htm) で検索いただくか、下記URLにアクセスしてください。
URL: http://www.police.pref.hyogo.lg.jp/traffic/license/keireki_tokuten/index.htm

巡回バス等時刻表・路線図検索サイト

福崎町ホームページ以外の巡回バス等の時刻表や路線図検索サイトをご紹介します。

NAVITIME（ナビタイム）

URL: <https://www.navitime.co.jp/diagram/>

駅すばあと

URL: <https://roote.ekispert.net/ja>

これらの巡回バス等を含めた総合的な公共交通を案内するホームページを開発しております。福崎町ホームページのトップにあるバナーをクリックするか、[福崎町公共交通のご案内](#) で検索してご覧ください。JRや路線バス、高速バス等の情報も確認することができます。

公共交通の総合案内HP <http://fukusaki-kokyokotsu.jp/>



【③福崎町・市川町合同「バス旅」体験について 実施日：令和元年11月26日】

ふくさき・いちかわ「バス旅」体験

福崎町、市川町の子どもたちに、公共交通の利用体験をしてもらうことで、公共交通の利用促進などを図る。
第1回目として、下記の内容で実施予定。

- 日 時 令和元年11月26日(火)
- 参加者 福崎町・・・高岡小学校5・6年生 19名
市川町・・・いちかわ西こども園5歳児 24名



福崎町・市川町連携コミュニティバス



市川町コミュニティバス

■福崎町から市川町へ

時刻	内容	
11:40	高岡小学校 発	マイクロバス(神崎交通)
12:10	せせらぎの湯 着	
	昼食	ふところ館で食事
12:45	思い出博物館見学	
13:20	せせらぎの湯 発	マイクロバス(神崎交通)
13:30	にゆうにゆう工房 着	
	※バター作り体験	
14:30	移動	徒歩
14:54	畑中バス停 発	市川町コミュニティバス乗車体験
15:10	市川町役場 着	※乗り換え
15:13	市川町役場 発	福崎町・市川町連携コミュニティバス乗車体験
15:26	福崎町役場 着	※乗り換え
15:33	福崎町役場 発	福崎町巡回バス(川西便)乗車体験
16:03	板坂新田南 着	
16:10	下校	

■市川町から福崎町へ

時刻	内容	
11:45	いちかわ西こども園 出発	徒歩で保健福祉センターへ移動
11:56	保健福祉センター 発	市川町コミュニティバス乗車体験
12:02	市川町役場 着	※乗り換え
12:05	市川町役場 発	福崎町・市川町連携コミュニティバス乗車体験
12:14	辻川観光交流センター前 着	
	移動	徒歩
12:25	辻川山公園 着	
	※辻川山公園を散策	昼食(お弁当)
14:35	移動	徒歩
14:50	辻川観光交流センター前 発	福崎町・市川町連携コミュニティバス乗車体験
14:59	市川町役場 着	※乗り換え
15:10	市川町役場 発	市川町コミュニティバス乗車体験
15:14	保健福祉センター 着	徒歩でいちかわ西こども園へ移動
15:25	いちかわ西こども園 到着	
16:30	お迎え	

※福崎町・市川町連携コミュニティバスは、通常運行車両と臨時車両で対応する。
※15時頃の市川町役場で、連携時に、ひまりんが出迎える。
※役場での連携時に、神戸新聞などメディア取材予定。

